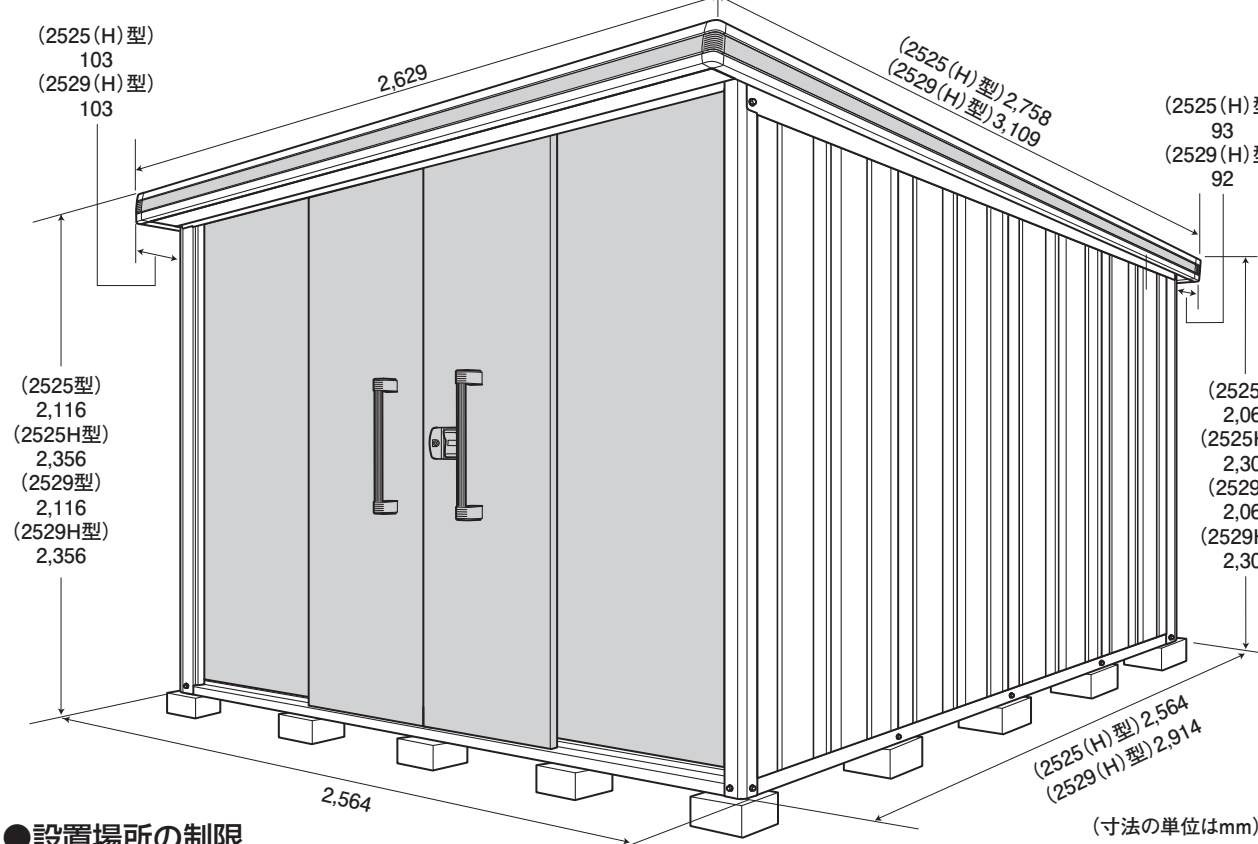


ヨド物置 エルモ

組立説明書 LMD-2525型・2525H型・2529型・2529H型

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。
※この組立説明書は「2529」の組立手順を基本に説明しています。



- ### ●設置場所の制限
- #### △注意
- 建物の屋上には設置しないでください。
 - バルコニー等の避難道路にあたる場所には設置しないでください。
 - 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
 - 風のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
 - 給湯器の前には設置しないでください。
- ### ●組立施工の際には
- #### △注意
- アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。 ●組立の際には手袋を着用してください。
 - 梱包・組立部材で重量物は運搬、据付の際に複数人数で行ってください。
 - 組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。
 - 風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
 - 高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
 - 組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

●梱包組み合わせ表				
部 種	2525 型	2529 型	2525H 型	2529H 型
部 品	LM5-0154	LM5-0154	LM5-0154	LM5-0154
	上枠前後	LM5-0206	LM5-0206	LM5-0206
	下枠前後	LM5-0256	LM5-0256	LM5-0256
	上枠左右	LM5-0306	LM5-0307	LM5-0307
柱	下枠左右	LM5-0356	LM5-0357	LM5-0357
	一般型・積雪型	LM5-0413	LM5-0413	LM5-0414
	一般型	LM5-1403	LM5-1403	LM5-1406
	積雪型	LM5-1409	LM5-1461	LM5-1462
間柱	一般型	LM5-1433	LM5-1433	LM5-1436
	一般型	LM5-1449	LM5-1451	LM5-1452
	一般型	LM5-1106	LM5-1106	LM5-1108
	一般型	LM5-0541	LM5-0541	LM5-0541
側板	一般型	LM5-0544	LM5-0544	LM5-0544
	一般型	LM5-3541	LM5-3541	LM5-3541
	一般型	LM5-3542	LM5-3542	LM5-3542
	一般型	LM5-3542	LM5-3542	LM5-3542
補強	一般型	LM5-3576	LM5-3576	LM5-3576
	一般型	LM5-3543	LM5-3543	LM5-3543
	一般型	LM5-3544	LM5-3544	LM5-3544
	一般型	LM5-3576	LM5-3576	LM5-3576

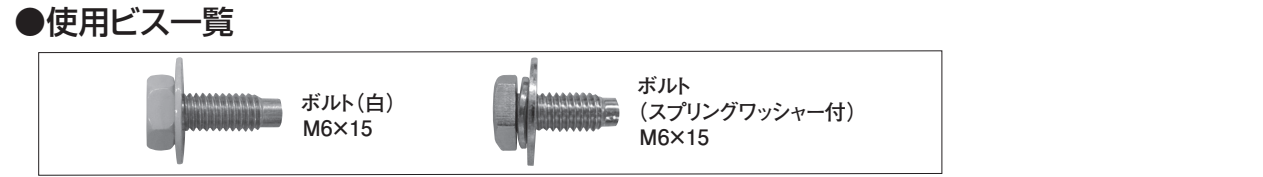
●部材内容表				
部 品	2525 型	2529 型	2525H 型	2529H 型
部 材	LM5-0154	LM5-0154	LM5-0154	LM5-0154
	上枠前後	LM5-0206	LM5-0206	LM5-0206
	下枠前後	LM5-0256	LM5-0256	LM5-0256
	上枠左右	LM5-0306	LM5-0307	LM5-0307
柱	下枠左右	LM5-0356	LM5-0357	LM5-0357
	一般型・積雪型	LM5-0413	LM5-0413	LM5-0414
	一般型	LM5-1403	LM5-1403	LM5-1406
	積雪型	LM5-1409	LM5-1461	LM5-1462
間柱	一般型	LM5-1433	LM5-1433	LM5-1436
	一般型	LM5-1449	LM5-1451	LM5-1452
	一般型	LM5-1106	LM5-1106	LM5-1108
	一般型	LM5-0541	LM5-0541	LM5-0541
側板	一般型	LM5-0544	LM5-0544	LM5-0544
	一般型	LM5-3541	LM5-3541	LM5-3541
	一般型	LM5-3542	LM5-3542	LM5-3542
	一般型	LM5-3542	LM5-3542	LM5-3542
補強	一般型	LM5-3576	LM5-3576	LM5-3576
	一般型	LM5-3543	LM5-3543	LM5-3543
	一般型	LM5-3544	LM5-3544	LM5-3544
	一般型	LM5-3576	LM5-3576	LM5-3576

●部材名称にはA3.5、A4.0等の長さを示す記号がついた部材がありますが、説明書文中では省略してあります。
●梱包番号の右側の数字は使用機種を示しています。
●部材は、雨の裏面に貼り付けてあります。

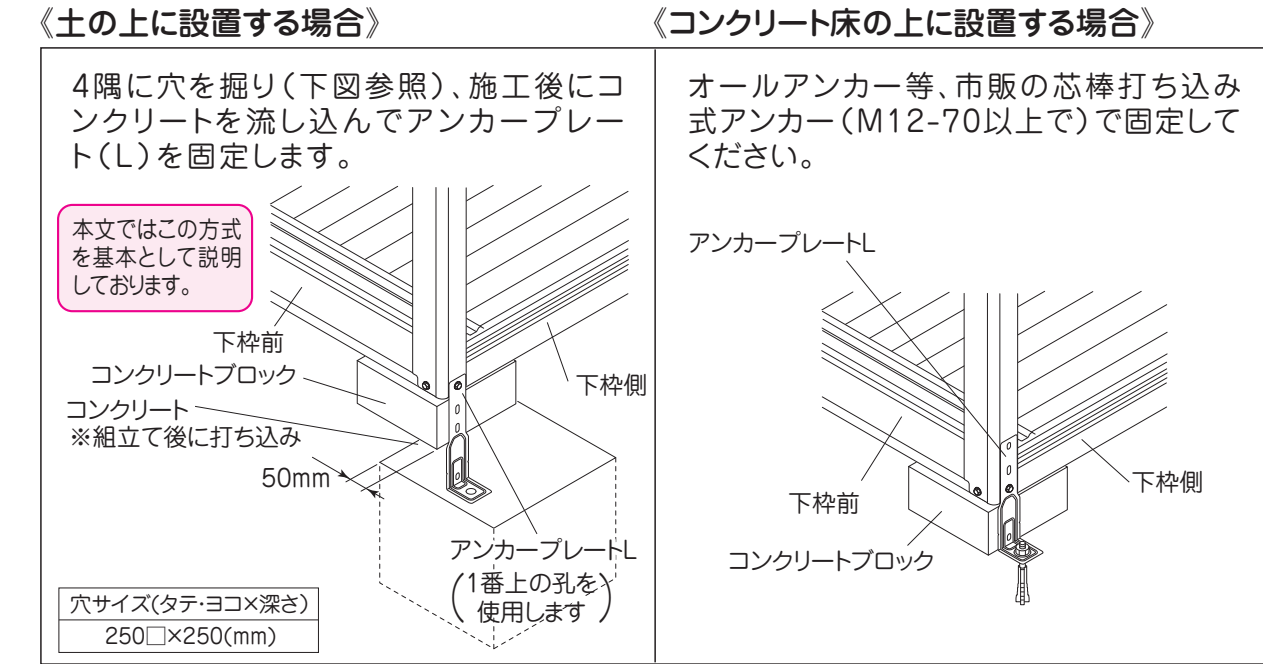
- ### ●施工にあたって
- 1.まず御注文通りの商品かどうかを確認してください。
 - 2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。
 - 3.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。
- ※安全のため必ず手袋を着用してください。
- 4.部材名称の右・左は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
 - 5.部材の組立ては、ボルトの孔に合わせて組立ててください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。

- ### ●基礎工事に必要なもの(市販品をご準備ください。)
- ・コンクリートブロック 25ヶ(幅19cm×長さ19cm×厚さ10cmが適当です。)
 - ・コンクリート(サイズは下図の穴サイズをご参照ください。)
 - ※土の上に設置する場合に必要です。
 - ・芯棒打ち込み式アンカー(M12×70以上) 4本 ※コンクリート床の上に設置する場合に必要です。

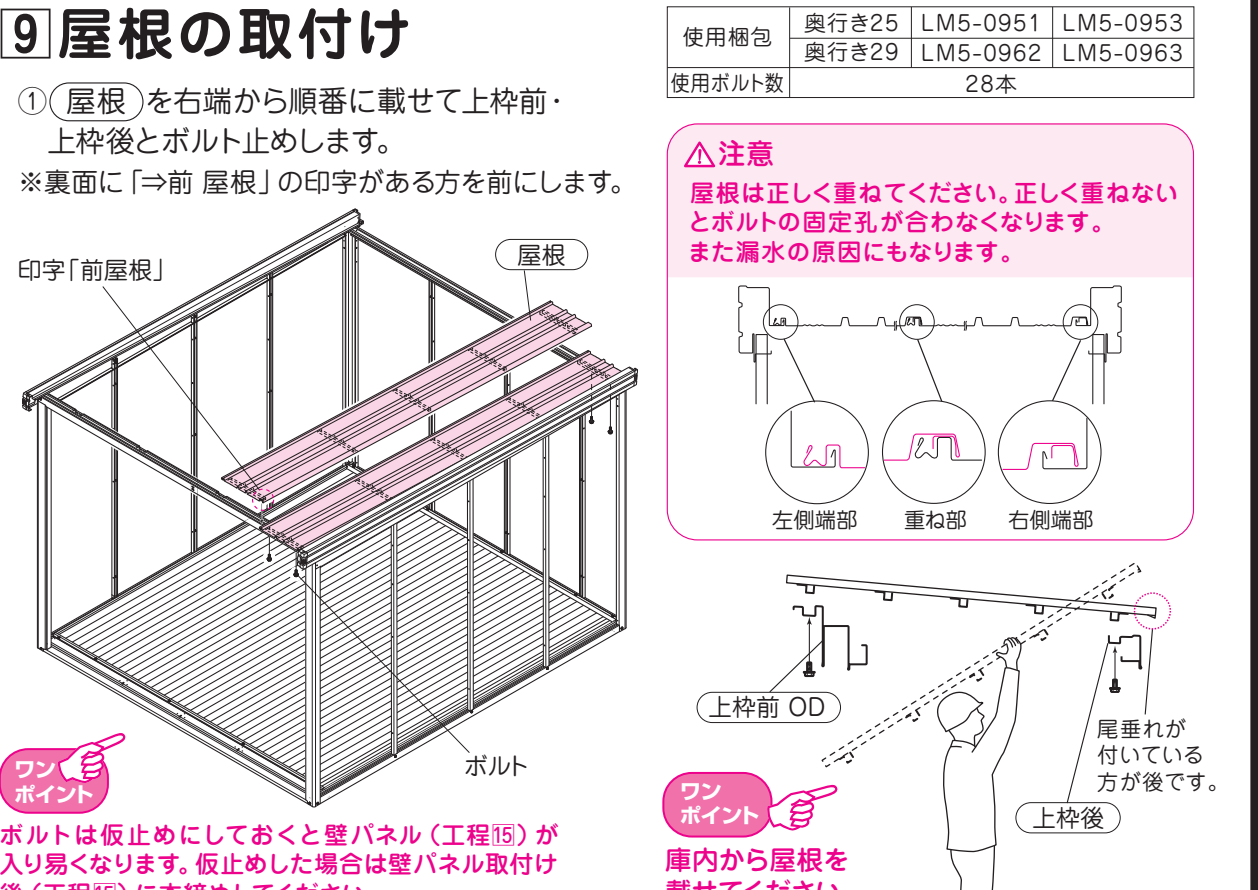
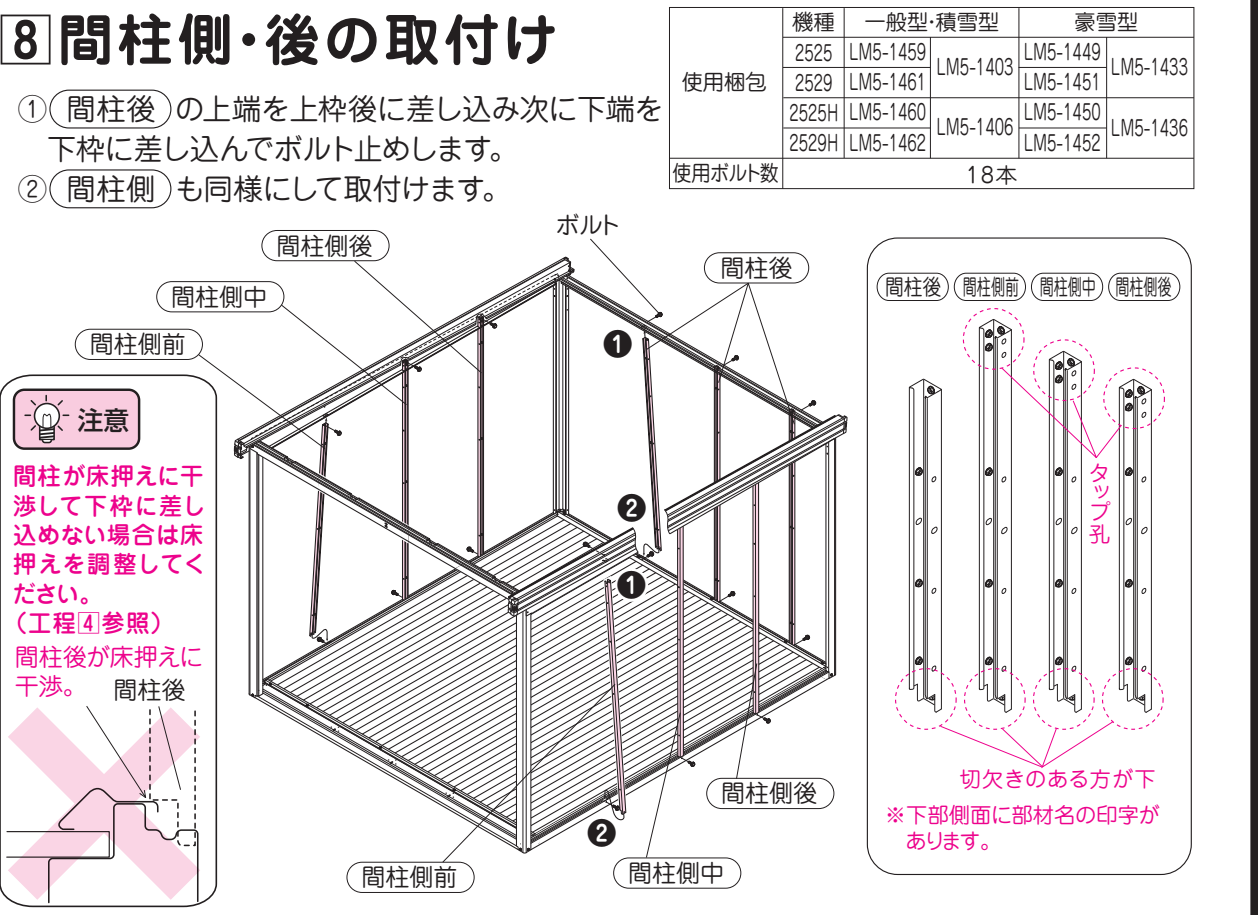
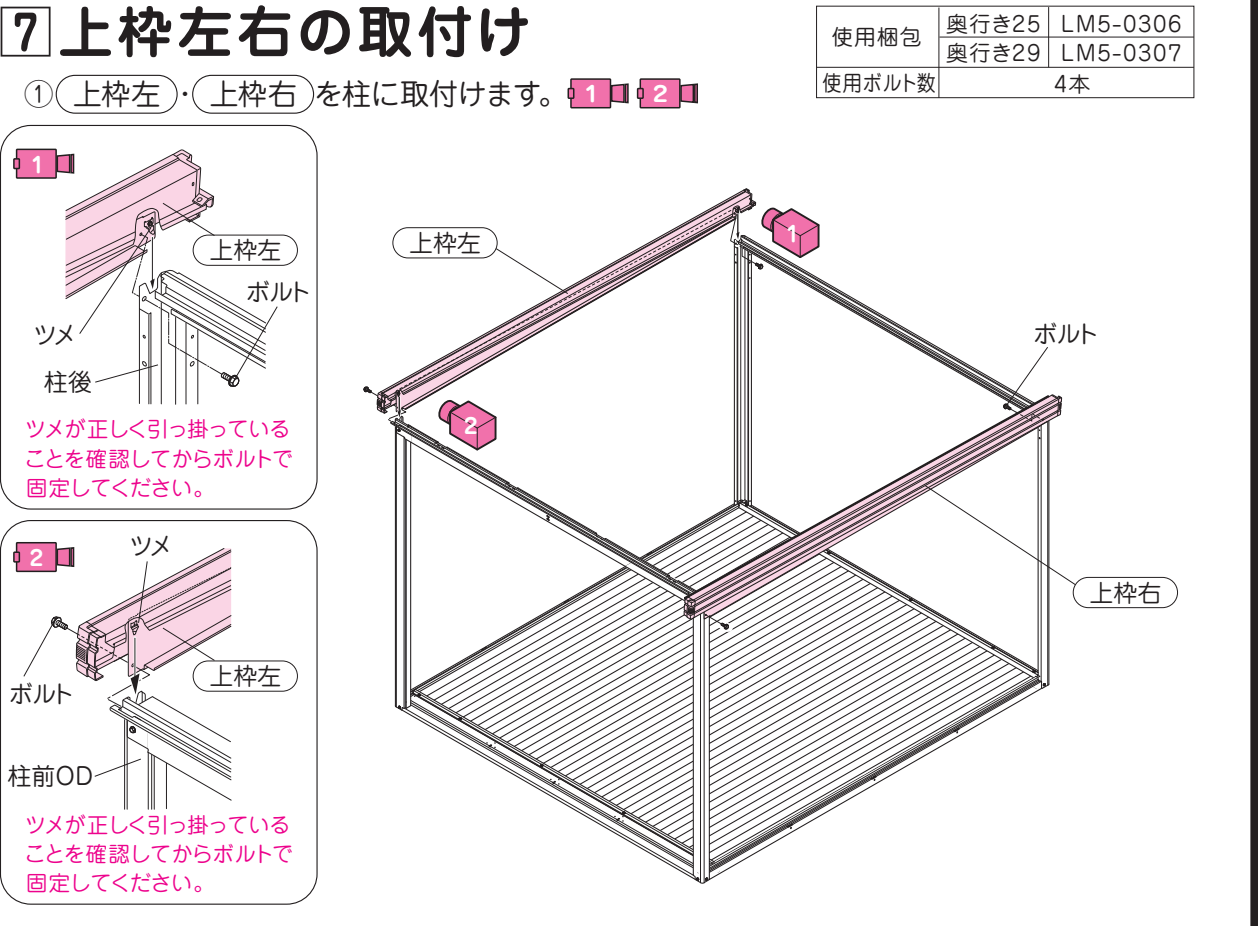
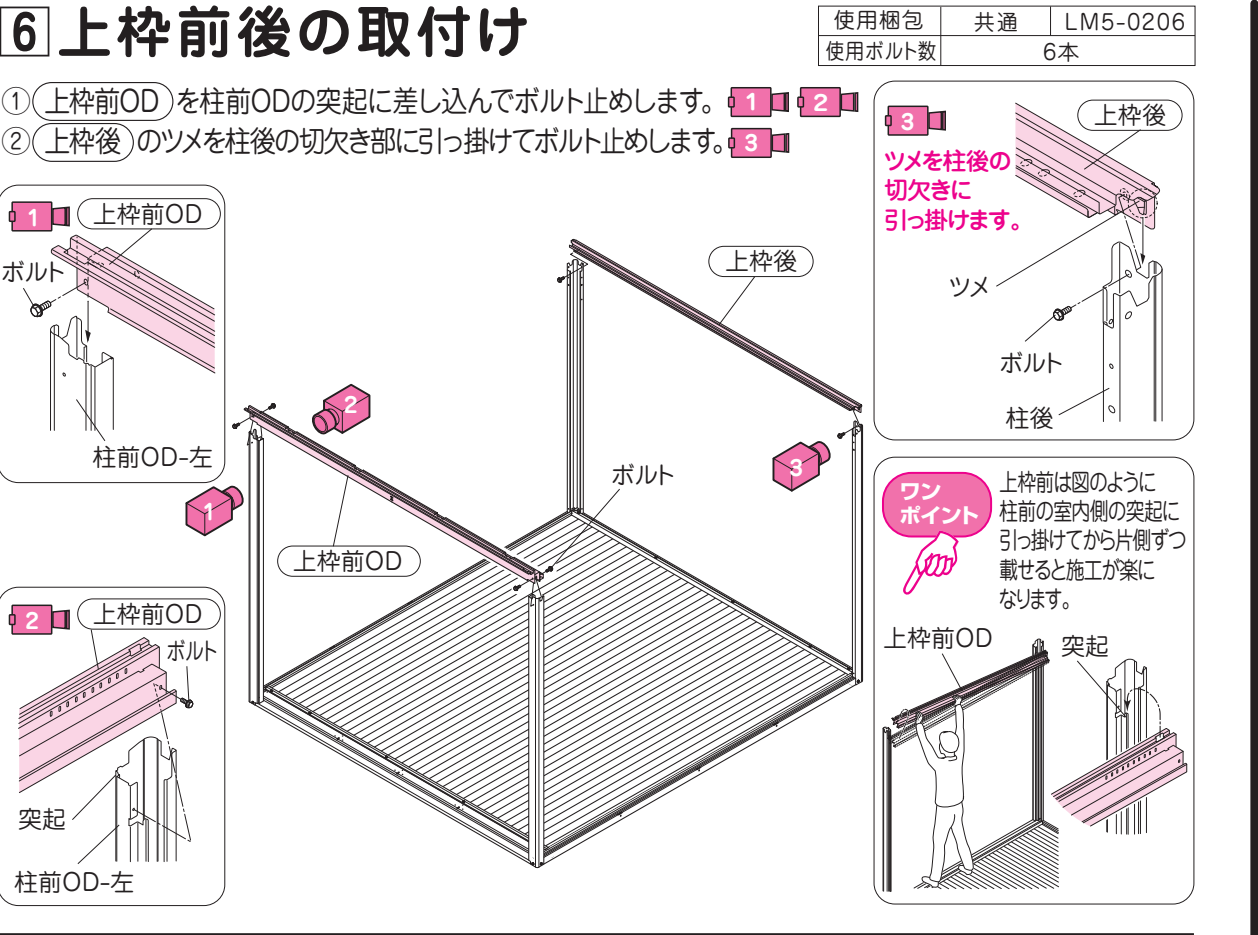
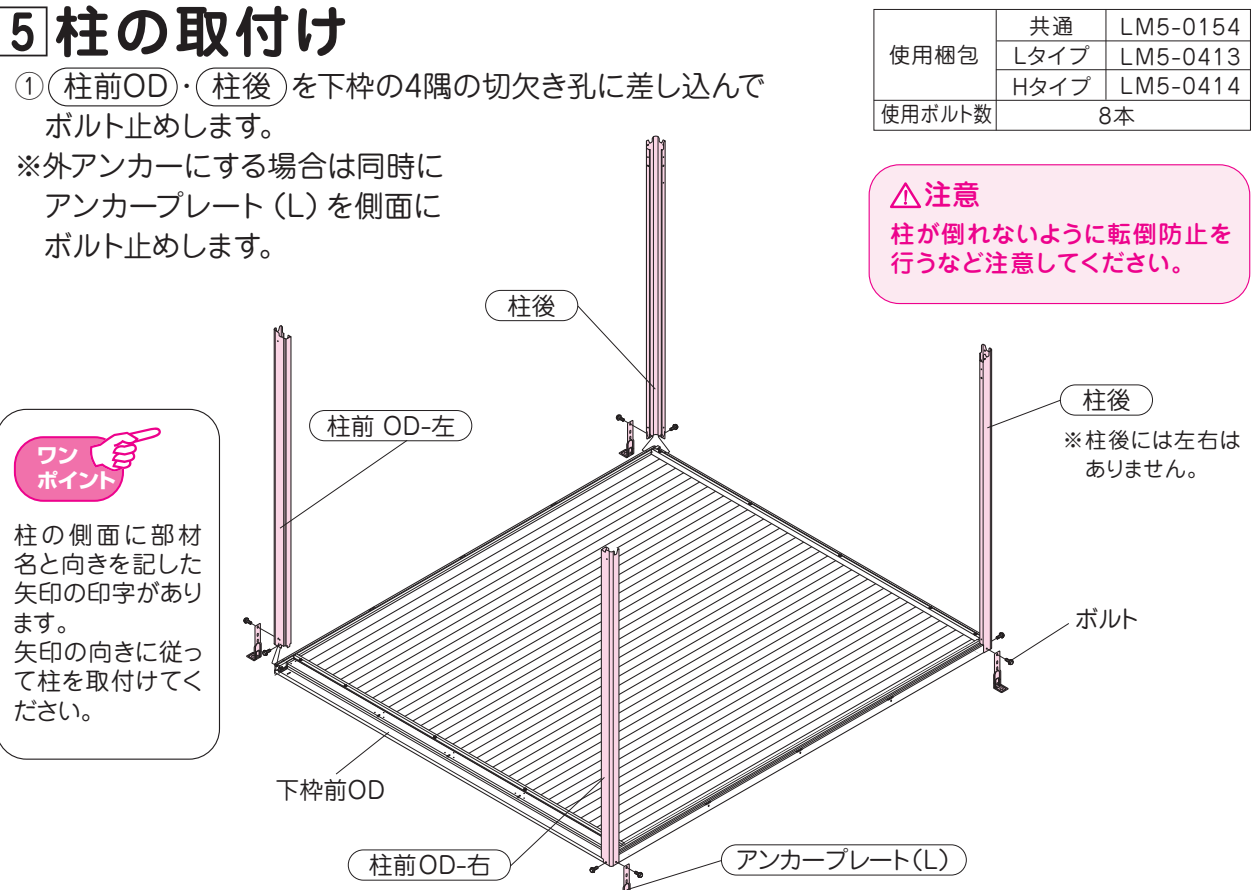
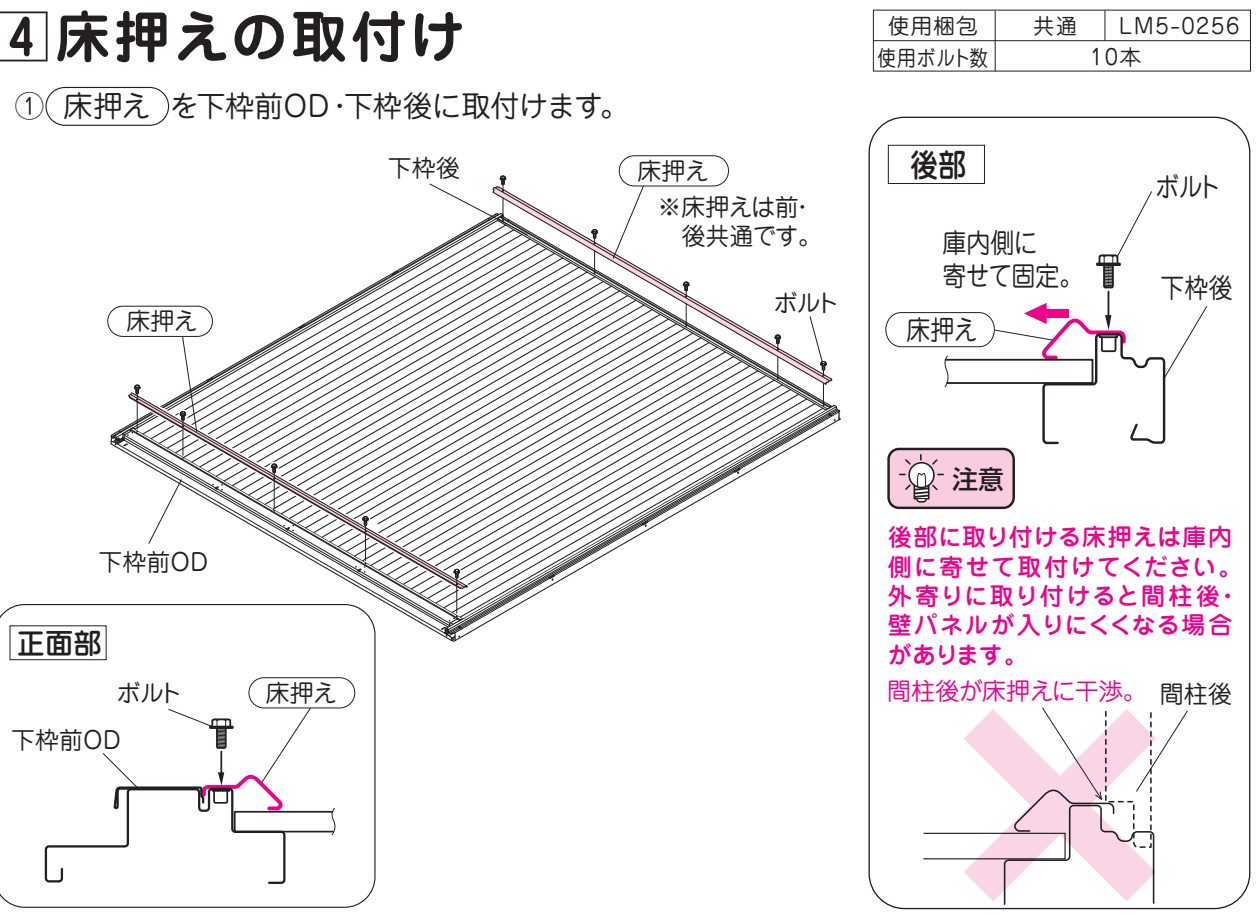
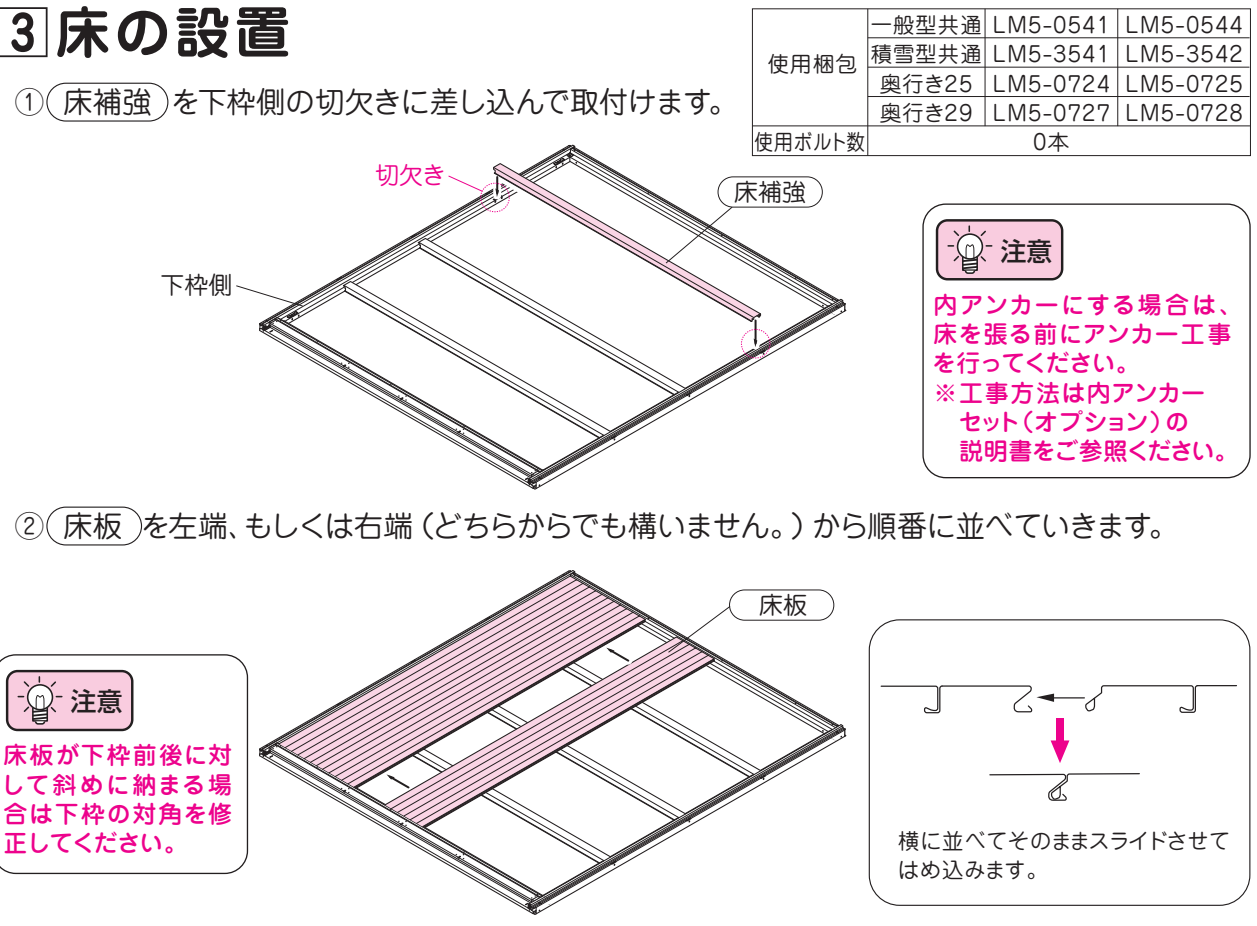
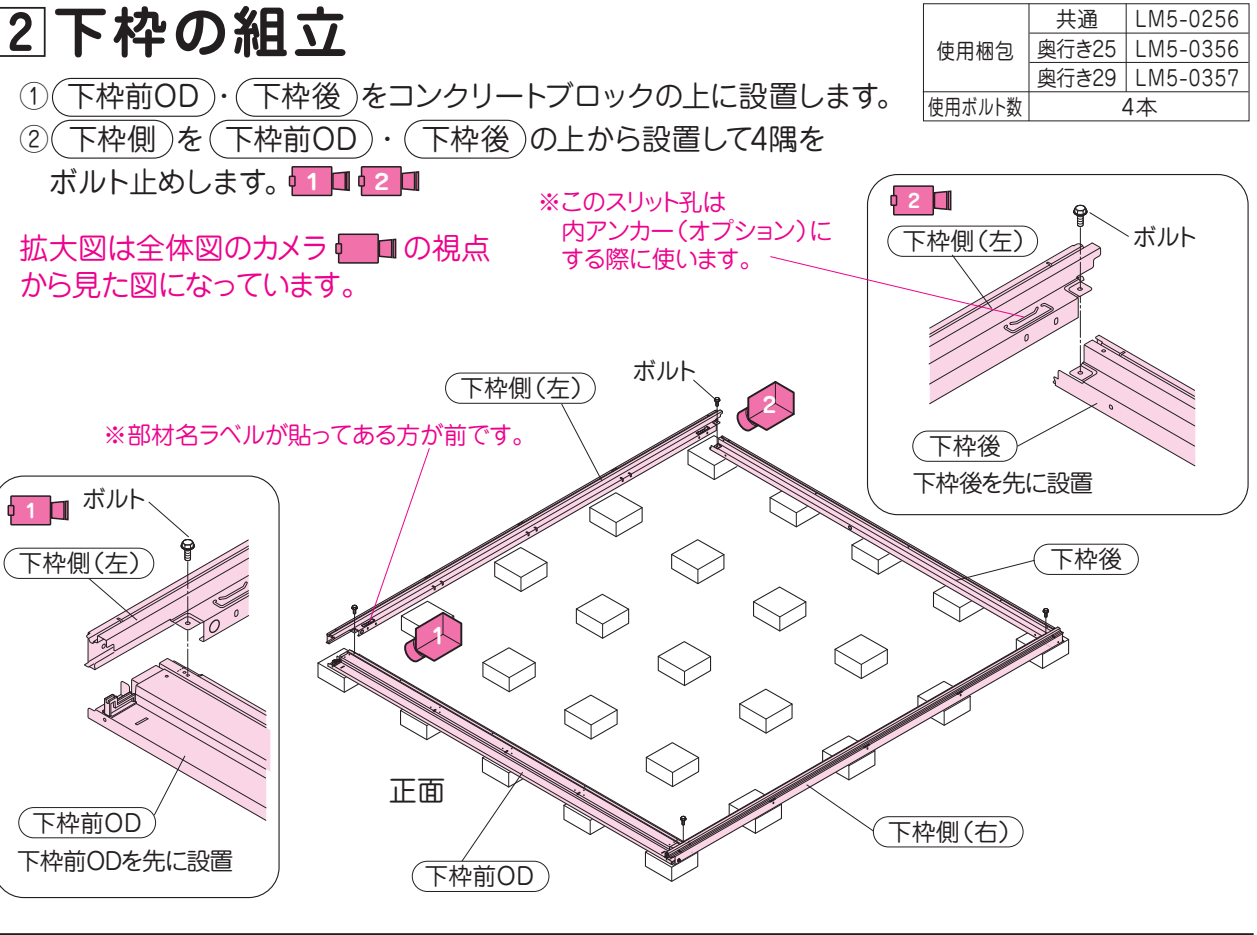
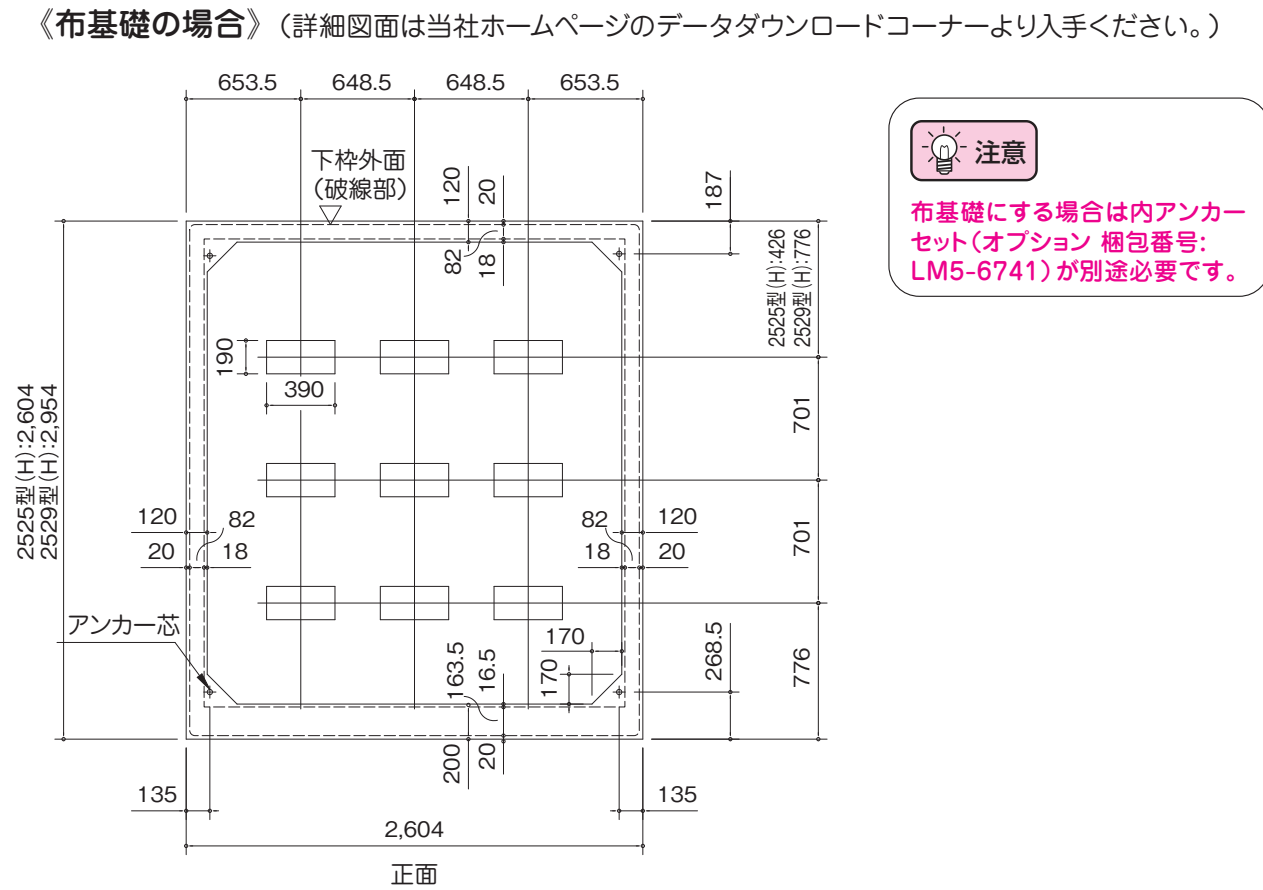
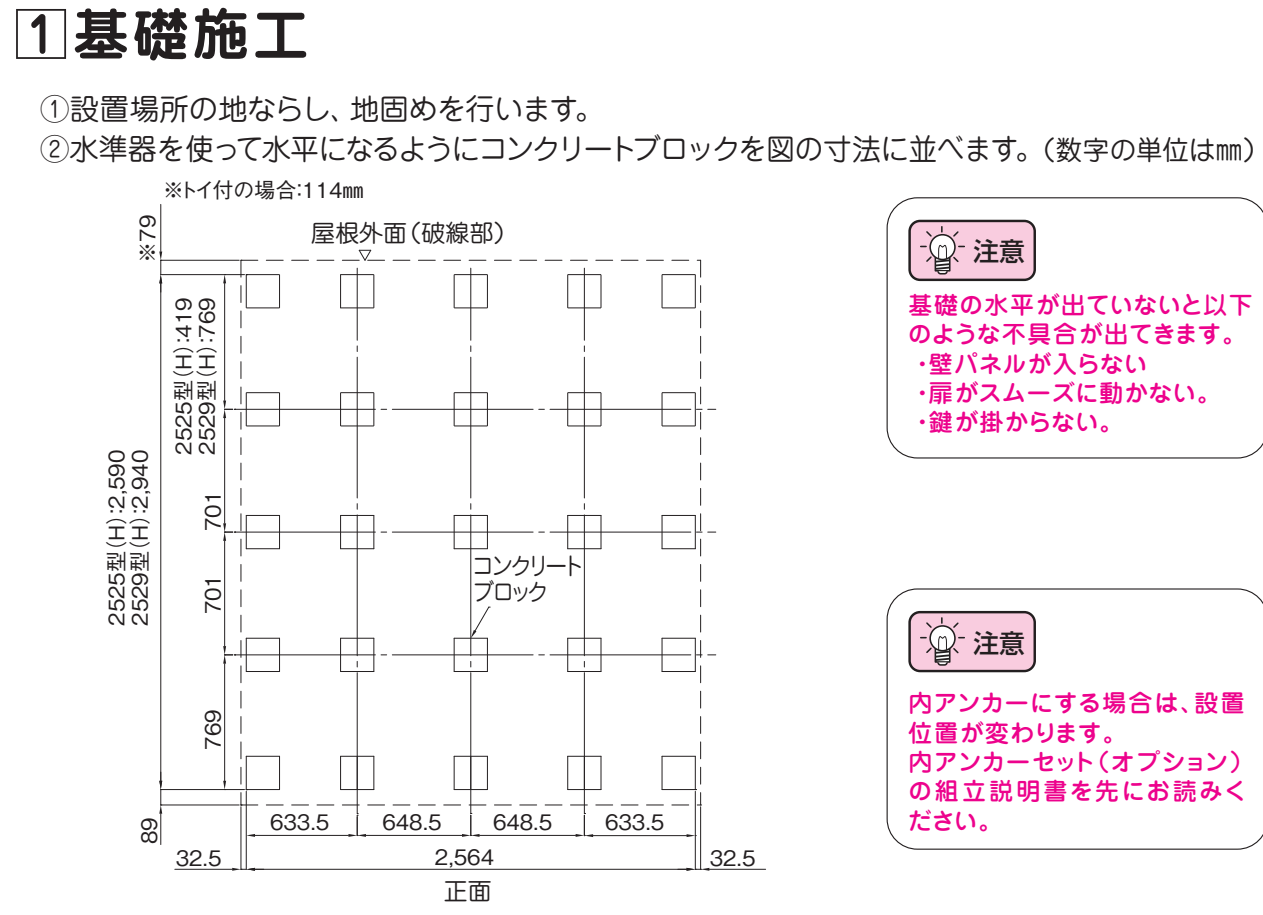
- ### ●組立てに必要なもの(事前にご準備ください。)
- ・軍手 ・水準器 ・脚立



- ### ●アンカー工事について
- アンカー工事は設置場所によって下図のような方法があります。強風による転倒防止のため、必ず行ってください。
- 内アンカーにする場合はオプションの「内アンカーセット」が別途必要です。アンカープレート(L)を使って内アンカーの工事はしないでください。



△注意 強風地、寒冷地等に設置する場合、現地の実情(基準風速・凍上による不陸など)にあわせて設計・施工してください。



10-A もやの取付け ●一般型の場合

使用梱包 共通 LM5-0541 LM5-0544
使用ボルト数 54本

①(もや)を正面から間柱側に載せてボルト止めします。**1**
②(もや)と屋根をボルト止めします。

ワンポイント
屋根の孔が合いにくい場合は上枠前、後に固定したボルトを緩めてください。
※緩めた場合はもや取付け後に締め直してください。

注意
(もや)は3本共同じ形状です。一番前には「一般型」のラベルが貼りつけてある(もや)を取り付けてください

※ラベル付もや

ボルト

間柱側後

間柱側中

間柱側前

ラベル「一般型」

10-B もやの取付け ●積雪型・豪雪型の場合

使用梱包 積雪型 LM5-3541 LM5-3542
豪雪型 LM5-3543 LM5-3544
使用ボルト数 54本

①(もやS)を正面から間柱側に載せて下側の穴をボルト止めします。
②正面から(もやSW)を(もやS)に落とこみボルト止めします。
③(もやS)と屋根をボルト止めします。**1**

ワンポイント
屋根の孔が合いにくい場合は上枠前、後に固定したボルトを緩めてください。
※緩めた場合はもや取付け後に締め直してください。

注意
(もやSW)は3本共同じ形状です。一番前には「積雪型」・「豪雪型」のラベルが貼りつけてある(もやSW)を取り付けてください。

※ラベル付もやSW

もやS

もやSW

ボルト

間柱側

間柱側後

間柱側中

間柱側前

ラベル「積雪型」・「豪雪型」

11 間柱前の取付け

機種 一般型・積雪型 豪雪型
使用梱包 タイプ LM5-1403 LM5-0154 LM5-1433 LM5-0154
Hタイプ LM5-1406 LM5-1406 LM5-1436 LM5-1436
使用ボルト数 ボルト(スプリングワッシャー付) 8本

①(間柱固定金具)を上枠前OD、下枠前ODそれぞれに差し込みボルト止めします。**1**
②(間柱前)の上側を先に入れ次に下側を入れて両端をボルト止めします。

ワンポイント
ボルト(スプリングワッシャー付)
※間柱固定金具、間柱前ともスプリングワッシャー付ボルトで固定してください。

※2か所取付ける。

間柱固定金具

ボルト(スプリングワッシャー付)

間柱前

※上下の向きはありません。

間柱固定金具

※2か所取付ける。

下枠前OD

12 戸当たりの取付け

使用梱包 Lタイプ LM5-0413
Hタイプ LM5-0414
使用ボルト数 6本

①(戸当たり(M))を間柱前に仮止めします。
※扉吊り込み後に扉に干渉しないように前後調整して固定してください。- 工程17参照

間柱前

戸当たり(M)

開口部

戸当たり(M)

間柱前

ボルト

戸当たり(M)

※上下はありません。

13 上枠補強の取付け(積雪型・豪雪型のみ)

使用梱包 LM5-0154 LM5-3576
使用ボルト数 3本

①(上枠補強)を上枠前ODに(屋根止結金具KN)とボルトで固定します。**1**

上枠前OD

屋根止結金具KN

上枠補強

ボルト

上枠前OD

屋根止結金具KN

ボルト

注意
一般型は屋根止結金具KNを使用しませんので3ヶ所あります。

14 上枠前連結金具の取付け

使用梱包 LM5-0154
使用ボルト数 2本

①(上枠前連結金具)を上枠前ODの中央に差し込み、(床押え金具③)とボルトで固定します。**1**

上枠前連結金具

床押え金具③

上枠前OD

ボルト

上枠前連結金具

床押え金具③

ボルト

15 壁パネル・袖壁の取付け

2525 LM5-1001 LM5-1004 LM5-1021 LM5-1022 LM5-1066
2529 LM5-1011 LM5-1014 LM5-1031 LM5-1032 LM5-1066
2529 LM5-1033 LM5-1004 LM5-1021 LM5-1066
2529 LM5-1033 LM5-1014 LM5-1031 LM5-1066
使用ボルト数 8本

①室内から(壁パネル)・(袖壁パネル)をはめ込みます。(下を先に入れて上をはめ込みます。)
②柱・間柱にボルト止めします。**1**

注意
ボルト固定しないと倒れてくるので1枚ずつ取り付けてください。

ワンポイント
ボルト固定孔が合いにくい場合は屋根の固定ボルトを緩めると合わせやすくなります。
※緩めた場合は壁パネル取付け後に締め直してください。

壁パネルの取付位置

2525(H)型 2529(H)型

壁パネルの種類

670mm 319.5mm 582mm

壁パネルA 壁パネルB 袖壁E

※壁パネル、袖壁共に上下の区別はありません。

注意
壁パネルと下枠に三角形のすきまが発生したり隣同士の継ぎ目が取付けの角が上下方向にずれる場合は、下枠の水平、本体の建ちを確認してください。

16 鼻隠しの取付け

使用梱包 共通 LM5-1106
使用ボルト数 13本

①(鼻隠し前)・(鼻隠し後)を上枠左右のコーナー樹脂にかぶせるようにして取付けてボルト止めします。
②(鼻隠し前)の中央を上枠前連結金具にボルト止めします。**1**
③(鼻隠し後)と屋根をボルト止めします。**2**

鼻隠し後と屋根の固定

鼻隠し後

鼻隠し後

ボルト

鼻隠し前

ボルト

鼻隠し前

ボルト

ボルト(4か所固定)

壁パネルの中央付近の山が固定位置です。

注意
トイ(オプション)を取り付ける場合は「オプションセット」の組立説明書を先にお読みください。

17 扉の吊り込み

注意
扉を吊り込む際は下枠前ODの上面に砂袋が無いことを確認してください。

使用梱包 Lタイプ LM5-1706
Hタイプ LM5-1716
使用ボルト数 6本

①(扉支持材OD)を(扉右)・(扉左)に取付けます。

扉右

扉左

扉支持材OD

ボルト
※扉梱包に入っています。

ツメを扉の長手方向折曲げ部の中に差し込みます。

ツメを差し込む

扉支持材(OD)の取付け方

ツメを扉の長手方向折曲げ部の中に差し込みます。

扉支持材を扉にかぶせる様に回転させます。

②(扉右)・(扉左)を吊り込みます。

扉左

扉右

※上レールの角孔に戸車を差し込む

扉の吊り込み手順

①扉の戸車プレートを角孔に差し込む。 ②アルミレールに載せずに下に落とす。 ③下部を奥に押し当てる。 ④扉を持ち上げ戸車プレートをアルミレールに載せる。

上枠前OD

戸車プレート

下枠前OD

扉支持金具

引掛ける

③(戸当たり(M))と扉補強の隙間が4mm程度になる位置で(戸当たり(M))を固定してください。

間柱前

戸当たり(M)

戸当たり(M)

間柱前

扉左

扉右

扉補強

注意
扉が吊り込みにくい場合は、扉支持材のボルト(3か所)を緩めて吊り込んでください。吊り込み後、ボルトを締めます。

緩める

ボルト

ワンポイント
扉フランジと戸当たり(M)が干渉して扉が最後まで閉まらない場合は戸当たり(M)を少し屋外側にずらして固定してください。

18 戸車上昇防止プレートの取付け

使用梱包 Lタイプ LM5-1706
Hタイプ LM5-1716
使用ボルト数 0本

①(戸車上昇防止プレートOD)を上枠前ODに取付けます。(4か所)**1**

上枠前OD(庫内側)

切欠きに挿し込む。

戸車上昇防止プレートOD

※はすず時はツマミを持って手前に引きます。

注意
戸車上昇防止プレートODは必ず取付けてください。扉を開閉した時に扉が外れる原因になります。また扉を外す時は必ず戸車上昇防止プレートODを取外してください。

戸車上昇防止プレートOD

19 取手の取付け

使用梱包 Lタイプ LM5-1706
Hタイプ LM5-1716
使用ボルト数 0本

①(取手)を扉右・扉左の取付け孔に差し込みます。※向きがありますので注意してください。
②扉裏の(取手取付け材)を回して取手を固定します。

注意
取手を取付ける向きに注意してください。※逆向きには取付けられないようになっています。

取手

※左右共通

取手

取手取付け材(扉裏側)

②取手の固定

扉右裏側

扉左裏側

取手取付け材

矢印が図の位置に来るまで回転させてください。(時計まわりに約20°回転)

20 扉の建付け調整

①扉を開めて扉右と扉左の隙間を確認します。
隙間がある場合や隙間が無くても鍵が掛かりにくい場合は、戸車を固定しているボルト(調整ボルト)をゆるめて調整します。

隙間

戸車プレート

調整ボルト

扉

ワンポイント
ボルトをゆるめて庫内から扉を閉めて扉同士が沿うように手で押さえながらボルトを締め直します。

注意
建付け調整で直らない場合は、基礎の水平、本体の建ちを直してください。

21 棚板の取付け

使用梱包 共通 LM5-1902 LM5-1903
使用ボルト数 0本

①(棚受)を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
②(棚板)を棚受の先端に差し込んでから取付けます。(標準で棚板A1.5,A2.0それぞれ2枚付いています。)

棚受-N左

棚受-N右

棚板取付け例

2525(H)型 2529(H)型

A2.0 A1.5

正面

正面

棚板の奥側のをせる

棚受-N左

棚受-N右

棚板

棚板の手前を差し込む

棚受-N右

棚受-N左

注意
壁パネルには棚受は取付けできません。

22 その他部品の取付け

使用梱包 共通 LM5-0154
使用ボルト数 0本

①扉裏面の注意・警告ラベルに機種名、を記入します。
②(屋根隙間隠しA)を上枠後の屋根の重ね部に、(屋根隙間隠しB)を上枠後の屋根と上枠右の重ね部に取付けます。**1**

屋根隙間隠しA

屋根隙間隠しB

上枠右

屋根隙間隠しA

屋根隙間隠しB

重ね部

四角形状

三角形状

屋根隙間隠しA

屋根隙間隠しB

扉裏面の「注意・警告ラベル」に機種名を記入してください。

●錠操作方法について 取扱い説明書「錠操作方法について」を必ずご参照ください。

組立てチェック

組立後に部品の付け忘れがないか、ご確認をお願いします。

①扉の建て付け調整ができているかご確認ください。
②鍵が正常に作動するかご確認ください。
③戸車上昇防止プレートODが取りついているかご確認ください。
④棚板の配置確認をしてください。
⑤機種名が記入されたか確認してください。(扉裏面の注意・警告ラベル)
⑥ボルトの締め忘れやゆるみがないか確認してください。

チェック欄

○こんな時は

・扉が外れてしまった。 戸車上昇防止プレートODを外して扉を吊り込みなおしてください。(工程17参照)

・取手が外れる。 取手取付け材の取付け角度を確認してください。(工程19)

・扉が最後まで閉まらない。 戸当たり(M)を調整してください。(工程17)

お客様へ 組立説明書と取扱説明書は大切に保管してください。

施工業者の方へ 取扱説明書は大切な書類です。本書と取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

(2525(H)・2529(H))

ヨドコウ

LMD-2525_KS_2025B